

1 参加料

(1) 個人戦

- 一般・大学生… 1組 4,000 円
- 高校生… 1組 2,000 円
- 中学生・小学生… 1組 1,000 円

(2) 団体戦

- 一般・大学生… 1チーム 12,000 円
- 高校生… 1チーム 6,000 円
- 中学生・小学生… 1チーム 3,000 円

国スポ予選では、予選の都度納入

2 登録料

(1) 県連

- ① 一般・大学生… 1人 1,000 円
- ② 高校生… 1人 500 円
- ③ レadies連… O G連登録による
- ④ 中学生… 1人 500 円
- ⑤ 小学生… 不要

(2) 日連

- ① 一般… 1人 2,000 円
- ② 大学生… 1人 1,000 円 (学連へ納入)
- ③ 高校生… 1人 1,000 円
- ④ レadies連… 1人 2,000 円
- ⑤ 中学生・小学生… 1人 500 円

3 申込先 特別の指定のない場合は、

〒680-1417 鳥取県鳥取市桂見623-36

古澤 洋平 宛て

電話 090-1183-4522

E-mail tst-kyogi★outlook.jp

※上記の「★」記号を「@」記号に置き換えてください。

◎申込方法は、E-mailとし、E-mailが利用できない場合は郵送とする。

◎申込用紙には、出場選手のフルネーム・会員登録番号も必ず記入して下さい。

振込銀行口座

- ① 山陰合銀鳥取県庁支店 普通 216-3186 鳥取県ソフトテニス連盟 野田千卯

4 申込期日

特別の指定のない場合は、大会の 15 日前の土曜日

5 開始時刻

東部・西部会場… 10時、中部会場… 9時30分
(東部・西部でも所要時間の長い大会は9時30分)

6 雨天時間合せ先

○会場が人工芝の場合基本的に決行します。その他の場合は、HPにて確認できるようにします。

<http://www.soft-tennis.com/~tottori/>

7 参加資格

- (1) 鳥取県ソフトテニス連盟及び日本ソフトテニス連盟に登録している者。
- ① 県連盟登録の資格
 - ア 原則として本県在住者。
 - イ ふるさと選手
 - ② 年度毎に登録する。
- (2) 年齢基準
- ① 国スポ予選・スポレク予選・県民スポレクは4月1日現在の年齢。
 - ② その他は大会前日の満年齢。
- (3) 他の資格については各項で示す。

8 ルール

ソフトテニスハンドブック 競技・審判・大会運営規則とする。

9 大会要項の発送について

- 大会の要項は発送しません。全日本、西日本、中国大会等はHPで確認ください

10 参加料・登録料の納入

県内大会は大会当日納める。県外大会については前納。

11 その他

- 連盟主催大会はゼッケンの着用を義務付ける。
- 大会日程の変更、関係大会要項を鳥取県ソフトテニスホームページに掲載する。 <http://www.soft-tennis.com/~tottori/>

(1) 県選手権大会

- 1 日 時 **9月28日(日)** 9時30分 一般以上
- 2 会 場 ヤマタスポーツパークテニスコート
- 3 種 別 (1)一般男子(年齢制限なし) (2)一般女子(年齢制限なし)
(3)成年男子(35歳以上) (4)成年女子(35歳以上)
(5)シニア男子(45歳以上) (6)シニア女子(45歳以上)
(7)シニア男子(55歳以上) (8)シニア女子(55歳以上)
(9)シニア男子(60歳以上) (10)シニア女子(60歳以上)
(11)シニア男子(65歳以上) (12)シニア女子(65歳以上)
(13)シニア男女(70歳以上)
- 4 参加資格 (1)全種別とも県公認審判員以上の資格を有する者。
(申請中も認める)
(2)一般男女
制限なし
- 5 試合方法 **トーナメントまたはリーグ・トーナメント**
- 6 主 管 鳥取市ソフトテニス協会、

(2) シングルス大会兼全日本シングルス大会県予選

- 1 日 時 **4月6日(日)** 9時30分 (予備日なし)
- 2 会 場 赤碕総合運動公園テニスコート
- 3 種 別 (1)一般男子 (2)一般女子 (3)成年男子
(4)成年女子 (5)シニア男子 (6)シニア女子
- 4 参加資格 一般男女の部
① 高校生は昨年秋の県高校新人戦個人戦に出場した者。
② 中学生は参加出来ない。
③ 一般・大学生は制限なし。
- 5 予選通過 一般男子・一般女子の各上位3名。
- 6 主 管 東伯郡ソフトテニス協会

(3) 県実業団選手権大会兼全日本実業団県選手権大会県予選

- 1 日 時 5月31日(土) 10時 予備日 6月1日(日)
- 2 会 場 境港市営コート
- 3 種 別 (1)男子 (2)女子
- 4 参加資格 (1)選手…出場する団体に常時勤務する者。
(2)チーム…○会社・各種団体・銀行・官公庁などの団体。
○学校は参加できない。
○1団体で2チーム以上参加してもよい。その場合は強い順に、A・B・C…とする。
- 5 チーム編成 選手6名以上8名以内で1チームを編成する。
- 6 試合方法 3組による点取り法。出来る限りリーグ戦を採用する。
- 7 予選通過 男女とも上位3チーム。
- 8 主 管 境港市ソフトテニス協会

(4) 全日本小学生選手権大会県予選

- 1 日 時 6月7日(土) 9時30分 予備日 6月8日(日)
- 2 会 場 赤碕総合運動公園テニスコート
- 3 種 別 (1)男子の部 (2)女子の部
- 4 参加資格 (1)小学生登録選手であること。
(2)参加組数の制限はしない。
- 5 試合方法 リーグ又はトーナメントによる個人戦。
- 6 予選通過 全日本の個人戦・団体戦…男女とも個人戦の上位4組。
- 7 申 込 先 **小学生委員会事務局**
- 8 主 管 普及部小学生連盟

(5) 全日本選手権大会県予選

- 1 日 時 7月6日(日) 9時30分 予備日 9月6日(土)
- 2 会 場 ヤマタスポーツパークテニスコート
- 3 種 別 (1)一般男子 (2)一般女子
- 4 参加資格 制限なし
- 5 試合方法 リーグまたはトーナメント
- 6 予選通過 男女とも上位2組。
- 7 主 管 鳥取市ソフトテニス協会

(6) 中学校新人戦

- 1 日 時 10月18日(土)、19日(日) 8時30分
- 2 会 場 ヤマタスポーツパークテニスコート
- 3 種 別 (1)学校代表男子 (2)学校代表女子
(3) Bチーム男子 (4) Bチーム女子
(5)個人戦男子 (6)個人戦女子
- 4 参加資格 大会要項による。
- 5 チーム編成 選手4名以上8名以内で1チームを編成する。
- 6 試合方法 3組による点取り法。
- 7 申 込 先 鳥取県中体連専門委員長 宛
- 8 主 管 中体連

(7) クラブ対抗

- 1 日 時 6月29日(日) 9時30分
2 会 場 ヤマタスポーツパークテニスコート
3 種 別 (1)一般男子 (2)一般女子 (3)高校男子 (4)高校女子
(5)中学男子 (6)中学女子 (7)シニア

4 参加資格

参加資格は以下のとおりとする。ただし、申込が少ない場合は参加資格を変更する場合がある。

(1)一般男女

- ① 一般・大学生の出場チーム数の制限はなし。過半数が大学生以上であれば、チームの中に小中高生が入ってもよい。
また、女子の選手が男子のチームに入ってもよい。

② 高校

- ア 本年度県高校総体団体戦ベスト4に入った学校。
(1校1チーム)
イ 少年男子・少年女子の国スポ強化選手のチーム。

(2)高校男女

① 高校

- ア 1校1チーム。
イ 一般男女に出場資格のある学校の2チーム目
ウ 1校6人に満たないチーム同士での合同チーム

② 中学男女

- ア 本年度県中学校総体団体ベスト4に入った団体。
(1校、1クラブ1チーム)
イ 鳥取県中学校の**選抜1**チーム(中体連推薦)

(3)中学男女

- ① 各団体1チーム
② 高校男女に出場資格のある団体の2チーム目。
③ 1校6人に満たないチーム同士での合同チーム
④ 小学生選抜1チーム(小学生連盟推薦)

(4)シニアの部

- ① 45歳以上の選手で男子でも女子でもよい。
② 出場チーム数の制限はなし。

(5)一般の種別に出場できる高校のチームが、一般に出るか高校に出るか、高校の種別に出場できる中学のチームが、高校に出るか中学に出るかは、各校において選択できる。

(6)一般の種別に出場できる高校の2チームが、ともに高校の種別に、高校の種別に出場できる中学の2チームがともに中学の種別に、それぞれ出場することができる。

- 5 チーム編成単位 中学・高校のチーム以外は、クラブ・職域・大学・高専・OB会等何でもよい。
6 チーム編成 選手6名以上8名以内で1チームを編成する。
7 試合方法 3組による点取り法。出来る限りリーグ戦を採用する。
8 主 管 鳥取市ソフトテニス協会、

(8) 高校インドア大会兼国スポ予選

- 1 種別・日時 1月31日(土)女子、男子 10時00分
- 2 会場 ヤマトスポーツパーク鳥取県民体育館
- 3 参加資格 男女とも、昨年秋の県高校新人戦(個人戦)でベスト16に入った組数を、その学校に割り当てる。
- 4 試合方法 4ブロックの予選リーグの後、決勝トーナメント。組み合わせは、新人戦でベスト4に入ったペアをシードし、他の組は学校枠を考慮して連盟事務局が決定する。
- 5 予選通過 男女とも優勝したペアを国スポ強化選手に組み入れる。
- 6 主管 高体連、鳥取市ソフトテニス協会

(9) 選抜インドア大会兼国スポ予選

- 1 日時会場 一般 2月23日(月祝) 9時30分 開会式
会場：ヤマトスポーツパーク鳥取県民体育館
成年・シニア 2月7日(土) 9時30分 開会式
会場：倉吉体育文化会館
- 2 種別 ○一般男子(16組) ○一般女子(12組)
○成年男子(8組) ○成年女子(8組)
○シニア男子45歳以上(5組) ○シニア女子45歳以上(5組)
○シニア男子55歳以上(5組) ○シニア女子55歳以上(5組)
- 3 参加資格 (1)確実に選抜される戦績(申込があった場合)
【一般男女】
申込締切り時点のランキングポイントで選抜する。
【成年男女】 【シニア】
○県選手権の当該種別の2本
(2)○次ページのポイント表により、申し込みのあった組のその年度のポイント合計数の大きい順に選抜する。
○同点などのために出場選手を決めることが困難な場合には抽選などの方法によって決める。
○なお、一般男女の部の高校生については、ポイント合計数にかかわらず選抜組数を増減することがある。
(3)同じ選手が一般、成年・シニアの大会に出てもよい。
(4)選手はポイントを有する者を原則とするが、参加組数が規定数に達しない場合に限り、二人のうち一人にポイントがあれば、もう一人はポイントがなくてもよい。
(5)シニア女子55歳以上、シニア男子55歳以上の参加申し込み組数が5組に満たない場合に限り、それぞれシニア女子60歳以上、シニア男子60歳以上のポイントも有効とする。
更にシニア女子65歳以上、シニア男子65歳以上、シニア男子70歳以上も順次有効とする。
(6)各種別とも、一般は2級審判員以上、中学生・高校生は県公認以上の資格を有する者。(申請中も認める)
- 4 試合方法 リーグ戦を主とする。
- 5 予選通過 一般男女…1位までを次年度の国スポ強化選手に組み入れる。
- 6 主管 鳥取市ソフトテニス協会、倉吉市ソフトテニス協会、

(10) 西日本・中国地区小学生ソフトテニス大会県予選

- 1 日 時 9月20日(土) 9時30分 予備日9月21日(日)
- 2 会 場 赤碕総合運動公園テニスコート
- 3 種 別 (1)男子の部 (2)女子の部
- 4 参加資格 (1)小学生登録選手であること。
(2)参加組数の制限はしない。
- 5 試合方法 リーグ又はトーナメントによる個人戦。
- 6 予選通過 西日本大会は上位4ペア、中国地区ソフトテニス大会は上位6ペア。
- 7 申込先 小学生委員会事務局
- 8 主 管 小学生連盟

(11) 全国小学生大会県予選会

- 1 日 時 10月25日(土) 9時30分 予備日26日(日)
- 2 会 場 赤碕総合運動公園テニスコート
- 3 種 別 (1)6年生シングルス男子の部 (2)6年生シングルス女子の部
(3)5年生ダブルス男子の部 (4)5年生ダブルス女子の部
(5)4年生以下ダブルス男子の部 (6)4年生以下ダブルス女子の部
- 4 参加資格 小学生登録選手であること。
- 5 試合方法 リーグ又はトーナメントによる個人戦。
- 6 予選通過 シングルス上位2ペア、ダブルス上位4ペア
- 7 申込先 小学生委員会事務局
- 8 主 管 小学生連盟

(12) 中国地区小学生大会県予選

- 1 日 時 4月12日(土) 9時30分 予備日4月13日(日)
- 2 会 場 赤碕総合運動公園テニスコート
- 3 種 別 (1)男子の部 (2)女子の部
- 4 参加資格 小学生登録選手であること。
- 5 試合方法 リーグ又はトーナメントによる個人戦。
- 6 予選通過 上位8ペア
- 7 申込先 小学生委員会事務局
- 8 主 管 小学生連盟

(13) チャレンジスマイルカップ

- 1 日 時 7月5日(土) 9時30分
9月27日(土) 9時30分
- 2 会 場 ヤマタスポーツパークテニスコート
- 3 種 別 別途大会要項をホームページ掲載する
- 4 参加資格 //

ポイント表（一般男女）

	優勝	準優勝	ベスト4	ベスト8	ベスト16	ベスト32	ベスト64	ベスト128	出場
全日本総合	3000	2000	1200	900	600	400	200	100	50
全日本シングルス	3000	2000	1200	900	600	400	200	100	50
全日本社会人	2000	1200	900	600	400	200	100	50	30
西日本選手権	1500	900	600	400	200	120	80	40	20
中国選手権	1000	600	400	200	120	80	40		10
中国シングルス選手権	1000	600	400	200	120	80	40		10
全山陰選手権	300	180	120	60	30	15	8		5
県選手権	200	120	80	40	20	10	5		3
県シングルス	200	120	80	40	20	10	5		3
県選抜インドア大会	200	120	80	40	20				
全日本レディース大会	200	120	80	40	20	10			5
中国レディース大会	100	60	40	20	10	5			2
県レディース大会	50	30	15	10	5	2			1
久松クラブ杯	100	60	40	20	10	5			1
真田杯	50	30	15	10	5	2			1
富田杯	50	30	15	10	5	2			1
東伯クラブ杯	50	30	15	10	5	2			1
佐々木杯	50	30	15	10	5	2			1
日野クラブ杯	50	30	15	10	5	2			1
鳥取市ランキング大会	50	30	15	10	5	2			1
尾坂杯	50	30	15	10	5	2			1
鳥取市会長杯	50	30	15	10	5	2			1
鳥取市選抜インドア大会	50	30	15	10	5	2			1
その他各地区大会	同上								
全国高校総体	200	160	120	80	60	40	20		2
ハイスクールジャパンカップ	200	160	120	80	60	40			2
中国高校総体	100	80	60	40	20	10			1
県高校総体	40	30	20	10	5				
県高校新人戦	40	30	20	10	5				
県高校シングルス	40	30	20	10	5				
県高校選抜インドア	40	30	20	10	5				
全国中学校総体	100	80	60	40	30	20			2
都道府県対抗全日本中学生大会	100	80	60	40	30	20			2
中国中学校総体	50	40	30	20	10	5			1
中国中学インドア	50	40	30	20	10	5			
県中学校シングルス	20	10	5	3	1				
県中学校総体	20	10	5	3	1				
県中学新人戦	20	10	5	3	1				

- 上記の数字はペアではなく個人のポイント。
- トーナメント初戦敗退または予選リーグ最下位は、出場ポイントのみとする。（選抜インドア大会は除く）
例：17ペアのみの出場だった場合、ベスト8以上はポイントがあるが、それ以下は参加ポイントとする。
※選抜インドア大会は、出場時点で選抜されているため、ベスト16以上のポイントとする。
- 大会実施の都度、過去1年間の獲得ポイント进行計算し、最新ランキングを鳥取県連盟ホームページに掲載する。
例：令和元年度県選手権ベスト4の選手が、令和2年度県選手権に優勝した場合、ベスト4(80点)から優勝(200点)に更新される。
※前年度の大会のポイントは、今年度の大会実施日(中止の場合も含む)に失効する。
- 日本連盟および鳥取県連盟に会員登録している選手を対象とする。
- ランキングポイント対象にしてほしい大会があれば前年度末まで鳥取県連盟に申請する。
大会要項を鳥取県連盟ホームページに掲載し、ランキングポイント対象大会であることを明記する。
- 大会運営者が、大会後にポイント进行計算して報告する。
会員登録していない選手が参加可能な大会については、会員登録している選手のみポイント进行計算する。
会員登録していない選手が上位入賞した場合、そのポイントは空位とする(繰り上げしない)。
- 大会申し込みには①選手のフルネーム、②選手の所属クラブ、③選手の登録番号を必ず記載する。
- 問い合わせ先 鳥取県ソフトテニス連盟 池本 メール ikepon211@gmail.com (%を@に変えてください)

過去1年間累計 (2/24)

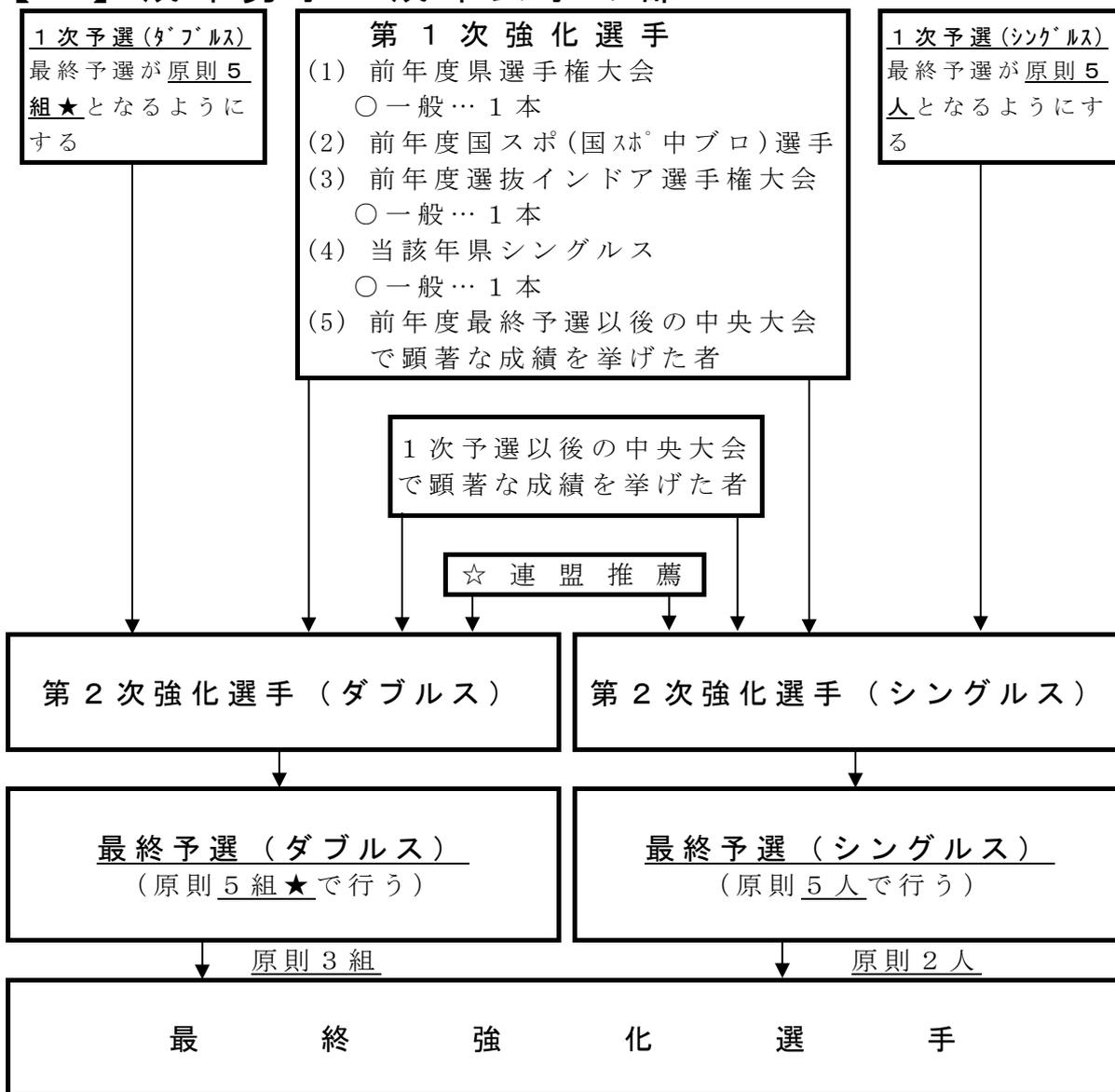


過去1年間累計 (2/25)



国スポ予選実施要項

【1】成年男子・成年女子の部



※ 監督は連盟推薦によって決定する。

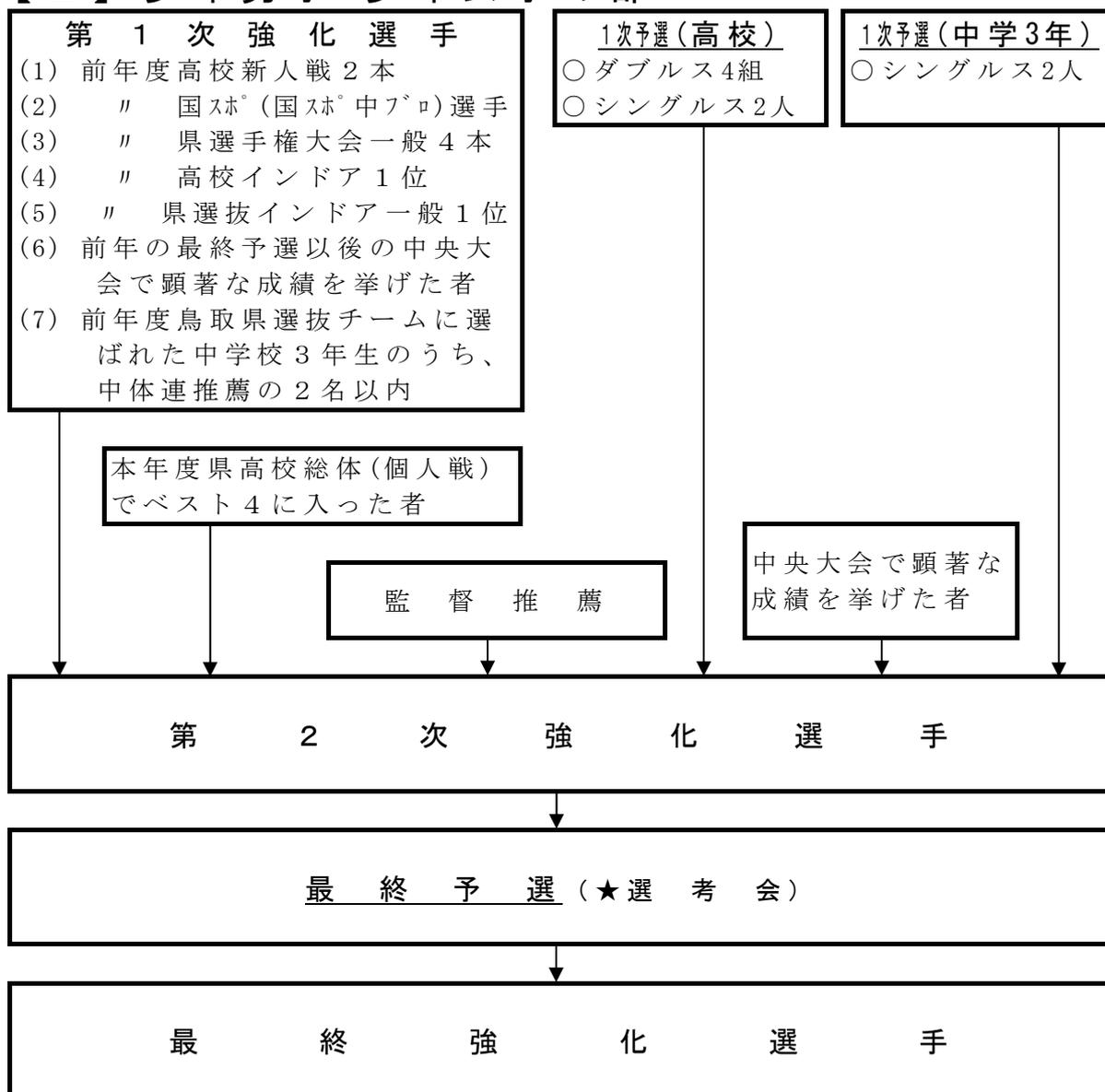
※ 「中央大会での顕著な成績」は別表を参照。

※ ☆連盟推薦で1次予選を免除して最終予選に出すことができる。

※ 第1次強化選手は、1次予選のみを免除されるが、
申し込みは1次予選時・最終予選時ともに行う。

※ ★について、本国スポストレート出場の種別は、原則7組で行う。

【 2 】 少年男子・少年女子の部



※ 「中央大会での顕著な成績」は別表を参照。

※ ★印の選考会も発送要項では『最終予選』と呼ぶ。

※ 最終予選は2次強化選手で組み換え可能とする。

※ 監督は連盟推薦によって決定する。

【中央大会における顕著な成績】 (改正 R070224)

【成年男女】以下の成績を挙げた選手は「成年男女」強化選手に加える。

	高校	大学	一般
全日本総合選手権 全日本シングルス	64		
全日本社会人選手権	—	—	32
全日本学生選手権	—	64	—
全日本高校選手権	16	—	—
東西日本選手権(一般)	32		
東西日本学生選手権	—	16	—
ブロック選手権(一般) ブロックシングルス選手権(一般)	8		
ブロック学生選手権	—	8	—
ブロック高校選手権	4	—	—

※「高校」欄は、成年種別資格取得の前年度(高校3年時)の大会成績

【少年男女】以下の成績を挙げた選手は「少年男女」強化選手に加える。

	高校
全日本総合選手権 全日本シングルス	64
全日本高校選手権	64
東西日本選手権(一般)	32
ブロック選手権(一般) ブロックシングルス選手権(一般)	16
ブロック高校選手権	16

【令和7年度第1次強化選手】

(令和7年2月24日現在)

◎成年男子

前年度国スポ選手：宇田川智広・吉川恵大・川神堅汰・松本 流・松本 遥
前年度県選手権大会一般1位：河本拓也・松本 来
前年度県選抜インドア一般1位：河本拓也・加藤敬三
前年度四国学生選手権ベスト8：杉田 大樹

◎成年女子

前年度国スポ中国ブロック選手：吉川理梨・内田真愛・清水千里・木村理沙
・秋葉はるか
前年度全国高校選手権女子個人ベスト16：仲倉理緒・松原一葉

◎少年男子

前年度国スポ中国ブロック選手：中川 龍・下田悠貴
前年度県高校新人戦2本：武安桜人・砂田隆稔・本庄泰都・本庄晃都
前年度県高校インドア1位：中川 龍・大田万葉
中体連推薦：杉田 陵・杉田 悠

◎少年女子

前年度国スポ中国ブロック選手：山本萌衣・仲倉玲依
前年度全国高校選手権女子個人ベスト64：山本萌衣
前年度県高校新人戦2本：山本萌衣・寺村初花・吉川海友・仲倉玲依
前年度県選手権大会一般4本：吉川海友・仲倉玲依・山本萌衣・寺村初花
・福田芽生・中前 空
前年度県高校インドア1位：吉川海友・仲倉玲依
前年度県選抜インドア一般1位：小原月渚・濱本友瑞希
中体連推薦：松原 詩奈・加藤亜美香

本年度国スポ予選 大会要項 (令和7年度版)

☆国スポ予選・中国ブロック予選・本国スポに参加する選手の、参加資格・所属都道府県及び年齢基準については、「国民スポーツ大会実施要項」総則5に定められた条件を満たしていること。(以下抜粋)

(1)日本国籍を有する者。ただし、次の者については、日本国籍を有しない者であっても参加することができる。

(ア)学校教育法第1条に規定する学校に在籍する学生または生徒。

(イ)参加しようとする当該年以前に前号(ア)の規定に該当していた者。

(2)選手の年齢基準

(ア)少年種別に参加する者は、平成19年(2007年)4月2日から平成22年(2010年)4月1日までに生まれた者、または平成22年(2010年)4月2日から平成23年(2011年)4月1日までに生まれた中学3年生とする。

(イ)成年種別に参加する者は、平成19年(2007年)4月1日以前に生まれた者。

(3)所属都道府県に関して、次のいずれかが鳥取県の者。但し「現住所」「学校所在地」「勤務地」については、令和7年(2025年)4月30日以前から本国スポ終了時まで、鳥取県に居住、勤務、又は通学していること。

ア 少年種別

(ア)居住地を示す現住所

(イ)学校教育法第1条に規定する学校の所在地

(ウ)勤務地

イ 成年種別

(ア)居住地を示す現住所

(イ)勤務地

(ウ)「ふるさと」(「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」による。)

国スポ関係申込先 鳥取県立鳥取東高等学校 山口 宏志
〒680-0061 鳥取市立川町五丁目210番地
電話 0857-22-8495 FAX 0857-22-8497
e-mail tottori.sta.kyoka (以下、@gmail.com)

(1)少年男女1次予選(高校)

- | | |
|---------|---|
| 1 日 時 | ダブルス : 4月19日(土)・20日(日) 9時30分
シングルス : 4月12日(土) 9時30分
予備日 : 4月13日(日)、21日(月) |
| 2 会 場 | ダブルス : ヤマタスポーツパークテニスコート
シングルス : 男子 倉吉市営庭球場
女子 東郷湖羽合臨海公園南谷テニスコート |
| 3 参加資格 | (1)ダブルス・シングルスともに、第1次強化選手でも、1次予選から出てもよい。
(2)参加組数の制限はしない。
(3)ダブルスとシングルの両方にエントリーしてもよい。 |
| 4 予選通過 | ダブルス上位ベスト4・シングルス上位2名を、第2次強化選手に加える。 |
| 5 そ の 他 | ダブルス・シングルスともに、優勝ペア・優勝者を、ハイスクールジャパンカップの鳥取県代表選手に推薦する。 |
| 6 主 管 | 高体連 |

(2) 少年男女 1 次予選 (中学)

- 1 日 時 4 月 2 9 日 (火 祝) 予 備 日
2 会 場 日 南 町 テ ニ ス コ ー ト
3 種 別 (1) 男 子 シ ン グ ル ス (2) 女 子 シ ン グ ル ス
4 参 加 資 格 (1) 今 年 度 中 学 3 年 生
(2) 参 加 組 数 の 制 限 は し な い 。
5 予 選 通 過 上 位 ベ ス ト 2 を 、 第 2 次 強 化 選 手 に 加 え る 。
6 主 管 中 体 連

(3) 成年男女 1 次予選

- 1 日 時 5 月 6 日 (火 祝) 9 時 30 分 予 備 日 な し
2 会 場 ど ら ド ラ パ ー ク 米 子 庭 球 場
3 種 別 (1) 成 年 男 子 ダ ブ ル ス (2) 成 年 男 子 シ ン グ ル ス
(3) 成 年 女 子 ダ ブ ル ス (4) 成 年 女 子 シ ン グ ル ス
4 参 加 資 格 (1) 第 1 次 強 化 選 手 以 外 の 者 。 た だ し 、 ダ ブ ル ス の 場 合 、 第 1 次 強 化 選 手 で も 第 1 次 強 化 選 手 以 外 の 者 と 組 む 場 合 に 限 り 、 1 次 予 選 か ら 出 て も よ い 。
(2) ダ ブ ル ス と シ ン グ ル ス の い ず れ か 一 方 に エ ン ト リ ー で き る 。
5 予 選 通 過 各 種 別 と も 、 最 終 予 選 が ダ ブ ル ス は 原 則 5 組 、 シ ン グ ル ス は 原 則 5 人 に な る よ う に 、 予 選 通 過 組 数 を 決 定 す る 。 た だ し 、 本 国 ス ポ ス ト レ ー ト 出 場 の 種 別 は 、 最 終 予 選 ダ ブ ル ス 原 則 7 組 と な る よ う に す る 。
6 主 管 強 化 部

(4) 最終予選 (全種別)

- 1 日 時 少 年 男 女 (選 考 会) … 6 月 8 日 (日) 9 時 30 分 予 備 日 順 延
成 年 男 女 … 6 月 2 8 日 (土) 9 時 30 分 予 備 日 な し
※ ダブルスとシングルスは同日開催とする。
2 会 場 少年男女 … 東 郷 湖 羽 合 臨 海 公 園 南 谷 テ ニ ス コ ー ト
成年男女 … 江 府 町 運 動 公 園 テ ニ ス コ ー ト
3 種 別 全 種 別
4 参 加 資 格 第 2 次 強 化 選 手 に な っ て い る 者 。
5 選 考 基 準 国 ス ポ ・ 国 ス ポ 中 国 ブ ロ ッ ク の 選 手 選 考 基 準 は 次 の と お り と す る 。
【 成 年 男 女 】 規 定 ペ ア (人) 数 ※ の 参 加 が あ れ ば 、 ダ ブ ル ス 1 位 と シ ン グ ル ス 1 位 の 計 3 名 を 国 ス ポ 選 手 に 決 定 す る 。 残 り の 2 名 に つ い て は 、 最 終 予 選 に よ っ て 候 補 選 手 と し て 3 ～ 5 名 を 選 出 し 、 遠 征 や 強 化 練 習 を 通 じ て 、 国 ス ポ 選 手 に 決 定 す る 。 規 定 ペ ア (人) 数 の 参 加 が な け れ ば 、 最 終 予 選 に よ っ て 候 補 選 手 と し て 選 出 し 、 遠 征 や 強 化 練 習 を 通 じ て 国 ス ポ 選 手 に 決 定 す る 。 ま た 、 最 終 予 選 以 降 の 中 央 大 会 で 顕 著 な 成 績 を あ げ た 者 は 候 補 選 手 に 追 加 す る 。
※ 規 定 ペ ア (人) 数 : ダ ブ ル ス 5 ペ ア ・ シ ン グ ル ス 5 人 ※ ス ト レ ー ト の 種 別 は ダ ブ ル ス 7 ペ ア
【 少 年 男 女 】 ダ ブ ル ス の 対 戦 を 行 い 、 1 位 (2 名) を 国 ス ポ 選 手 に 決 定 す る 。 ダ ブ ル ス 1 位 を 除 く 、 全 選 手 で シ ン グ ル ス を 実 施 し 、 1 位 を 国 ス ポ 選 手 に 決 定 す る 。 残 り の 2 名 は 、 候 補 選 手 を 3 ～ 5 名 選 出 し 、 遠 征 や 強 化 練 習 を 通 じ て 国 ス ポ 選 手 に 決 定 す る 。 ま た 、 最 終 予 選 以 降 の 中 央 大 会 で 顕 著 な 成 績 を あ げ た 者 は 候 補 選 手 に 追 加 す る 。
5 主 管 少 年 男 女 … 高 体 連
成 年 男 女 … 強 化 部

(5)全日本マスターズ県予選

- 1 日 時 6月8日(日) 9時30分
- 2 会 場 東郷湖羽合臨海公園南谷テニスコート
- 3 種 別 (1)男子35歳以上 (2)女子35歳以上
(3)男子45歳以上 (4)女子45歳以上
(5)女子35歳以上・男子45歳以上のミックスペア
- 4 参加資格 (1)前年度の国民スポーツ大会に参加していないもの
(2)年齢基準は、令和7年4月1日現在とする。
- 5 試合方法 リーグ戦など
- 6 予選通過 各種別とも1位(他に監督1名、コーチ1名も参加可能)
- 7 主 管 東伯郡ソフトテニス協会

(6)県民スポレク祭(ソフトテニス競技)

- 1 日 時 11月1日(土)10時～ 開催種別は4月に決定
2日(日)10時～ //
- 2 会 場 どらドラパーク米子庭球場
- 3 種別及びチーム編成
(1)小学生の部(男、女) : 監督1名、選手8名以内
(2)中学生の部(男、女) : // 、 //
(3)成年1部(14歳以上男、女) : // 、 //
(4)成年2部(35歳以上男、女) : // 、 //
(5)混合1部(45歳以上) : // 、 //
(6)混合2部(55歳以上) : // 、 //
(7)混合3部(65歳以上) : // 、 //
- 4 参加資格
(1)成年の部は、令和7年4月1日現在の満年齢とする。
(2)所属する郡市は現住所とする。
(3)郡市で監督・選手を選考する。
(4)小学生の部については日野郡3チーム、中学生の部については鳥取市4チーム、米子市3チーム、その他の種別については鳥取市、米子市は3チーム、他の郡市は2チームまでとする。
- 5 競技方法
(1)郡市対抗戦とし、3組による点取り法で行う。
(2)原則として、トーナメント方式で行う。ただし、3郡市のとときはリーグ戦方式で行う。
(3)順位決定戦を行う。
- 6 競技規則 ソフトテニスハンドブックにより行う。
- 7 表 彰 1～3位までを表彰する。
- 8 そ の 他 審判は相互審判とする。(ただし、小学生の部は除く)

大会の報道等について

1 大会前の記事

報道機関の後援を取り付けるなどして、大会前の予想記事、案内記事などをできるだけ載せるように努める。

2 大会結果

大会の主管者が次のところに届ける。

(1)新聞等報道機関

◎ 新日本海新聞社、 山陰中央新報社 には必ず。その他は適宜。

(2)機関誌・雑誌・県連盟

◎ 県連盟主催の大会

○ 広報部 … 〒鳥取市緑が丘 1-14-22 西川 三和子 宛
(TEL)

○ IT部 … 〒680-0845 鳥取市富安 2-124 泉 和秀 宛
E-Mail kazu.izumi@gmail.com

◎ ポイント対象の大会

○ 競技部 … 上記に同じ

◎ その他の大会は次の機関誌・雑誌に直接送る。

○ ソフトテニス
〒140-0014 東京都品川区大井 1-16-2-201
(財)日本ソフトテニス連盟 “ソフトテニス” 編集部

○ ソフトテニスマガジン
〒101-0061 千代田区三崎町 3-10-10 ベースボールマガジン社
“ソフトテニスマガジン” 編集部

3 写真

新聞記者が会場に来られない場合は、試合の写真、入賞者の写真などを撮って、写真の掲載を依頼する。県連盟主催大会の場合は、実費を県連盟で支払う。

4 その他

ホームページに大会要項、大会結果等を掲載します。

上記、IT部 泉 和秀まで報告ください。

鳥取県ソフトテニス連盟ホームページ

<http://www.soft-tennis.com/~tottori/>